

2021年度日本フェンシング協会公認審判員認定試験結果

公益社団法人日本フェンシング協会
ルール・審判委員会

「令和3年度 全国高等学校総合体育大会」において、認定試験を実施し下記の通り認定しました。

渡部 達郎（大分県フェンシング協会） サーブル A級 フルーレ A級

公益社団法人日本フェンシング協会審判員規定では、A級はB級認定から2年以上経過後、過去2年間の審判実績を審査し認定することを規定しています。渡部 達郎 氏は、特にジャッジの正確さ、ベンチコントロール、ルールに関する熟知度など、全てにおいて高いレベルに達しており、今回2年ぶりのA級合格者となりました。

今年度開催する中央審判講習会及び審判試験の詳細は、今後協会HPに掲載する予定です。審判委員会は、審判員の発掘・育成を最重要課題と考えています。審判に興味のある方、国際審判員を目指す方は下記連絡先までお問い合わせください。

※ライセンス規定についての詳細は令和3年3月1日改正「審判員規定」参照

問い合わせ先

ルール・審判委員会 委員長 甲斐 正彦

E-mail : kai.masahiko@fencing-jpn.jp